

EST AVAILABLE

[Date of extinction of right]

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑪ 公開特許公報(A)

昭64-24177

⑫ Int. Cl.<sup>4</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和64年(1989)1月26日

F 03 G 7/06

J-6706-3G

審査請求 未請求 発明の数-1 (全2頁)

⑭ 発明の名称 シリンダーロッド感温駆動機

⑮ 特 願 昭62-181890

⑯ 出 願 昭62(1987)7月20日

⑰ 発 明 者 橋 口

〒 鹿児島県日置郡東市来町湯田1253

⑱ 出 願 人 橋 口

〒 鹿児島県日置郡東市来町湯田1253

明 示 部

## 1. 発明の名称

シリンダーロッド感温駆動機

## 2. 特許請求の範囲

シリンダー(1)にナット(2)を取付け、中に圧金(3)とスプリング(4)とロッド(5)及び気化蒸発物質(6)入りの密封カプセル(7)を入れて、カバー金具(8)を取付ける。以上の如く構成された、シリンダーロッド感温駆動機

## 3. 発明の詳細な説明

## (A) 産業上の利用分野

この発明は、気化蒸発物質(6)入り密封カプセル(7)の膨張による圧金(3)で、シリンダーロッドが運動する、シリンダーロッド感温駆動機に関するものである。

## (B) 従来の技術

従来のシリンダーロッドは、ホース、又は、パイプ及び、ガスボンベの空気圧、油圧、ガス圧を加えて運動していた。

## (C) 発明が解決しようとしている課題

本発明は、ホースやパイプ、及びガスボンベがなく、又、電力費などのコストのかからない、シリンダーロッド感温駆動機を開発しようとするものである。

## (D) 課題を解決するための手段

いまその解決手段を開発をしながら説明すれば、シリンダー(1)にナット(2)をとりつけを取り付け、中に圧金(3)とスプリング(4)とロッド(5)及び気化蒸発物質(6)入りの密封カプセル(7)を入れて、カバー金具(8)を取付ける。

## (E) 作用

本発明は、以上のような構成であるから、これを使用するときは、密封カプセル(7)が周囲の温度を感知して、中の気化蒸発物質(6)が、気化、及び蒸発して膨張するその力により、密封カプセル(7)が膨張して、ロッド(5)を運動させる。又ナット(2)の運動で、スプリング(4)の力を入れて、作動温度の調節を行なう。

## (F) 発明の効果

したがって、自由に作動がコントロールできる、又電力費などのコストがかからない。

## (G) その他の実施例

なお本発明の実施に当たって次のことごとくことができる。

(イ) 密封カプセル(7)は、円筒型カプセルやジャバラ型カプセルとして使用できる。

(ロ) 円筒型カプセルの場合は数を重ねてナット(5)のストロークを大きくすることができる。

(ハ) 気化蒸発物質(6)を変えることで、作動温度を変え、使用状況に合わせることができる。

(ニ) ビニールハウス、及び温室、畜舎、工場などの換気用の開閉装置に使用することができる。

11364  
AVAILABLE

特開昭64-24177(2)

図面

## 4. 図面の簡単な説明

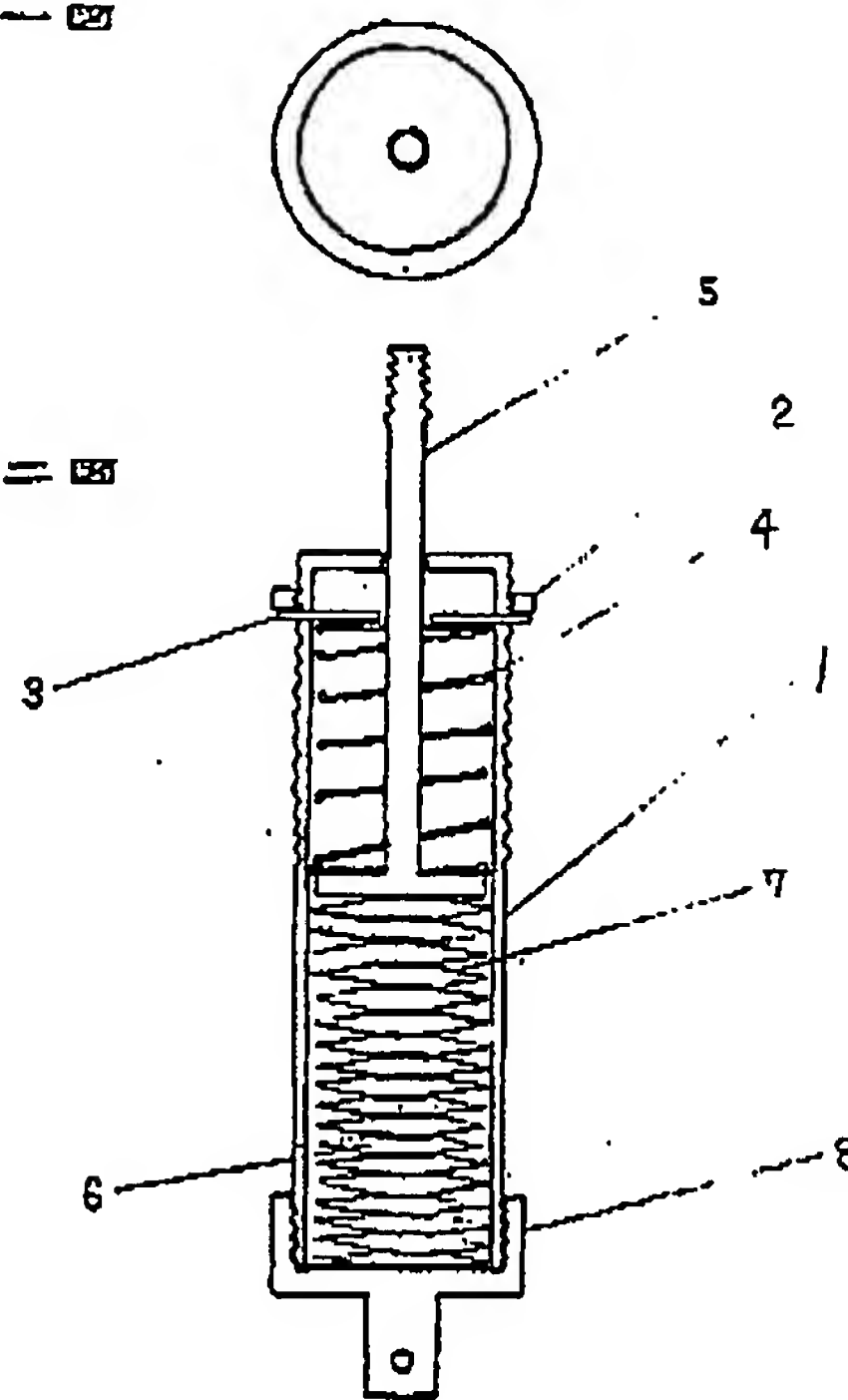
第1図は本発明の平面図である

第2図は本発明の側面図である

1. シリンダー
2. ナット
3. 蓋金
4. スプリング
5. ロッド
6. 気化炭素物質
7. 密封カプセル
8. カバー金具

第1図

第2図

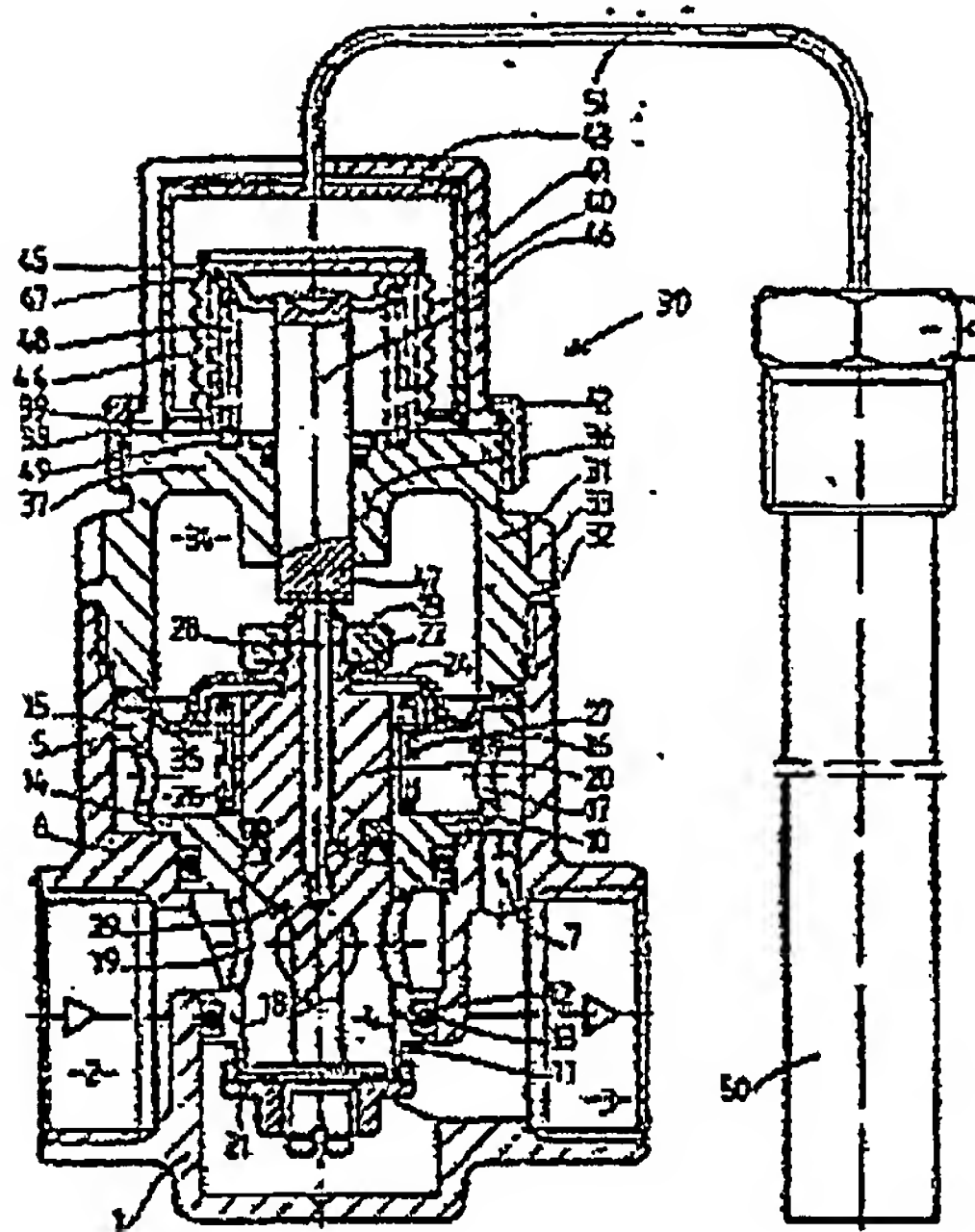


特許出願人 山口 章

COPY AVAILABLE COPY

## Abstract of EP0055813

1. Thermally controlled and intrinsically safe safety valve for a hot-water heating installation, which valve opens in case of excess temperature, comprising (a) a valve housing having an inlet (2) and an outlet (3) and a valve seat (11) located therebetween, (b) a valve closing body (20) guided in the valve housing, which valve closing body has a valve disc (21) coacting with the valve seat (11), (c) a closing spring (27) loading the valve closing body (20), (d) an dilatation body (40) dilatable against the action of the spring (48), which dilatation body is arranged to move the valve closing body (20) in opening direction and to which a temperature sensor (50) of the vapor pressure type is rigidly connected, and (e) a self-safety device which is arranged to move the valve closing body (20) with the valve disc (21) into an open position when the temperature sensor (50) is defect such that the pressure in the dilatation body (40) breaks down, the valve disc (21) lifted from the valve seat (11), characterized in that (f) for forming the self-safety device, the valve closing body (20) is connected to a diaphragm (24), which, in the valve housing, separates a first chamber (26) communicating with the outlet (3) from a second chamber (34), which communicate through a restrictor (35), and (g) the dilatation body (40) is arranged to control a shut-off member (46), which governs a connection between the inlet (2) and the second chamber (34) and opens this connection when the pressure in the dilatation body (40) breaks down.



BEST AVAILABLE